# 佐久間 彩子
Sakuma Ayako

イオリツ行政書士事務所
代表・行政書士



## Profile

出身地　：栃木県小山市
出身校　：法政大学法学部
生年月日：1983年 6月 25日

趣味　：歌うこと
好きなスポーツ：バトミントン、馬術
好きな言葉　：一期一会

## 代表インタビュー




―どのような事業を通じて、中小企業を支援しているのですか？

イオリツ行政書士事務所は、開業して1年半ほどになります。従業員は私一人でして、主に法人のお客様を支援しています。具体的には、企業の許認可や法務に関するサポートに加え、生成AIの導入・活用支援にも取り組んでいます。個人事業主の方から大手企業と取引されている会社まで、幅広いお客様と関わっています。私が目指しているのは、単に手続きを代行するだけではなく、経営者の方と伴走しながら会社の成長を支えていくことです。事務所名の「イオリツ」は、ポルトガル語で「天然石のアイオライト」を意味します。アイオライトの石言葉が「羅針盤」で、経営者の皆さんが進む方向を示す、羅針盤のような存在でありたいと思っています。

―もともと独立を目指していたのでしょうか？

大学では法学部に進み、法律を学ぶことが楽しいと感じていました。もともと、いつかは自分で事業をしたいという思いがあり、弁護士を目指したこともあります。その後、司法書士を志しましたが、試験に合格できず、就職することになりました。損害保険会社や生命保険会社で働く中で、自然と経営者の方々と話す機会が増えていきました。そこで気づいたのは、中小企業の経営者は社員や会社に対して、とても熱い思いを持っているということです。仕事を通じて経営の現場を知るほど、経営者を支える仕事への関心が深まっていきました。



―独立を決意するきっかけは何だったのですか？

保険業界で14年間、経営者の方々と関わる中で、もっと積極的に経営を支援したいと思うようになり、ITコンサルティング会社へ転職しました。しかし、顧客の中心は大手企業で、本当に支援したかった中小企業との関わりには限界がありました。

会社という枠組みの中では、やりたい支援を自由に実現できないと感じたのです。また、プロジェクトマネージャーとして働く中で、家庭との両立も難しくなっていました。副業という選択肢も考えましたが、自分の仕事に責任を持ち、主体的に取り組みたいという思いが強くなりました。行政書士試験に合格したことも後押しとなり、独立を決意しました。



―開業当初の苦労を、どのように乗り越えたのですか？

開業して一番苦労したのは、お客様がいなかったことです。仕事をどうやって獲得するのか、何に力を入れればいいのかも分からず、努力の方向性を見つけること自体が大変でした。特に、個人事業主の方々と関係を築きながら、仕事につなげていく難しさを感じていました。そんな状況を変えるきっかけになったのが、コミュニティへの参加です。そこで、行政書士業界でどのように活動すればいいのかを、直接教えてくれる師匠と出会うことができました。この出会いがなければ、正直、事業を続けていくのは難しかったと思います。人とのつながりの大切さを実感しました。



―お客様と向き合ううえで、何を大切にしていますか？

私が大切にしているのは、常に物事の本質を見ることです。表面的な支援であれば、ある程度はできてしまうと思います。しかし、せっかくご縁があって関わるのですから、目の前の課題だけでなく、その背景にある問題まで理解したいと考えています。そのため、お客様とお話しするときも、どうすれば本当に役立つ支援ができるのかを常に考えています。私に相談される方の中には、専門的なIT会社には気軽に相談しにくいと感じている方もいらっしゃいます。だからこそ、安心して心を開き、本音を話していただける存在でありたいです。深い関係を築きながら、経営者の方を支えていきたいと思っています。

―ご自身の事業を、将来お子さんに引き継いでもらいたいですか？

今のところ、自分の事業を子どもたちに引き継いでもらおうとは考えていません。私自身、自分がやりたいと思ったことに向かって進んできました。だからこそ、子どもたちにも自分の人生を自由に生きてほしいと思っています。親子であっても、それぞれ別の人格ですし、親の仕事を継ぐことが必ずしも本人にとって幸せとは限りません。自分がやりたいことを見つけたなら、その道を進んでいってほしいですね。事業を残すことだけを目的にするのではなく、本人の意思を尊重することが大切だと考えています。




―これから、どのような事務所を目指していきたいですか？

これからも、できる限り一人で事業を続けていきたいと考えています。人を雇うと、どうしても組織を維持するための責任が増え、自分の自由度が下がってしまう面もあります。私は自由な働き方を求めて独立したので、その良さを大切にしたいんです。自分が働ける限り、経営者の方々に伴走する支援を続けていきたいと思っています。ほかの事業にも興味はありますが、今のところ具体的な計画はありません。まずは目の前のお客様にしっかり向き合い、自分らしい形で長く事業を続けていくことを目指しています。

## 会社概要

イオリツ行政書士事務所
〒 231-0048 神奈川県横浜市中区蓬莱町2-6-3　KOYO関内ビル406
TEL：070-4721-7262
HP： https://office-iolite.com/